

2024

2023.4.1 ~ 2023.9.30

2024年3月期
中間(事業)のご報告



アドソル日進

東証プライム

証券コード: 3837

デジタル社会の“あした”をリードする
イノベーションカンパニー



社会インフラから、最先端のものづくりまで。
アドソル日進はデジタル社会の“あした”をリードします。

エネルギー(電力・ガス)、自動車・道路・鉄道、航空・宇宙、
公共・防災、情報通信、工場、医療等の幅広い領域で、
「安心」「安全」「快適」「環境」をキーワードに
先進的なICTソリューションを提供。
豊かな社会の発展に貢献しています。





代表取締役社長 兼 COO

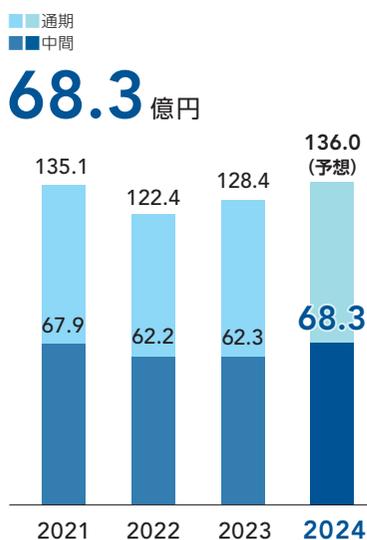
代表取締役会長 兼 CEO

篠崎 俊明 上田 晋三

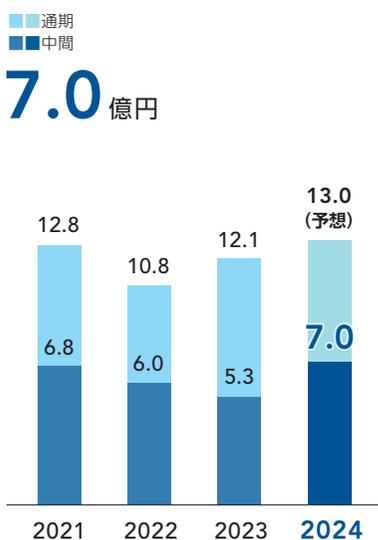
株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当中間期における業績及び取組みにつきましてご報告申し上げます。業績面では、エネルギー関連(電力・ガス)や、航空・宇宙関連、DX関連等の旺盛なICT投資需要をとらえ、売上高は68.3億円となりました。中長期的な成長に向けたDX人材育成等の戦略投資を推進した一方で、収益性向上施策を推進した結果、営業利益は7.0億円となりました。また、フランスを拠点に事業展開するグローバル企業「シュナイダーエレクトリック社」をはじめとしたDXアライアンスの強化に加え、ベトナムでの取組み強化、人材育成、エリア戦略(名古屋オフィス新設)等、中長期的な企業価値向上につながる取組みを推進しました。今後とも持続的成長と、一層の企業価値向上を図ってまいります。引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年12月

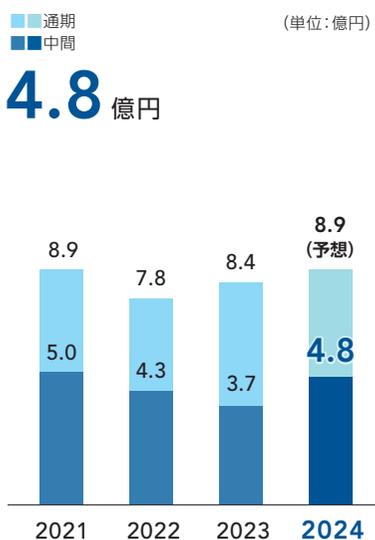
売上高 (単位:億円)



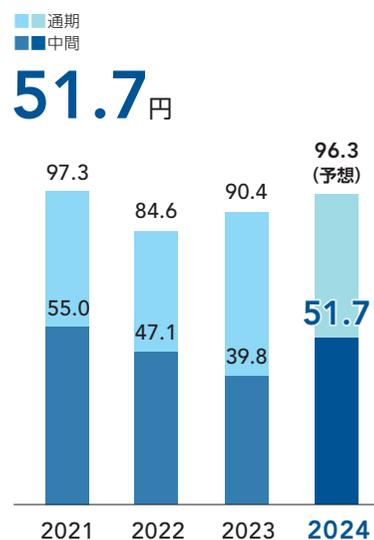
営業利益 (単位:億円)



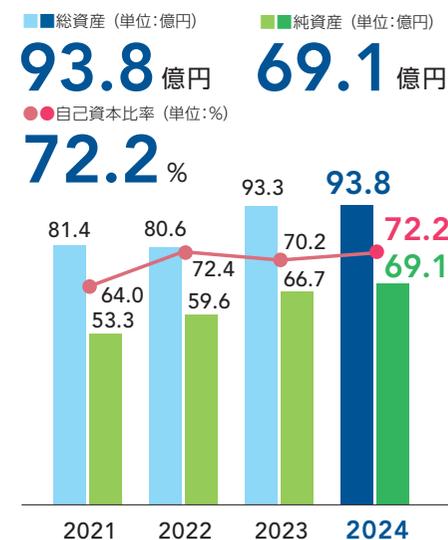
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:億円)



1株当たり当期純利益 (単位:円)



総資産/純資産/自己資本比率



ベトナムでの取り組み

高度IT人材育成から日越両国の発展へ!

当社は、高品質なICTシステムの提供に向け、ベトナム（ハノイ・ダナン・ホーチミン）を中心にオフショア開発を推進、日本の大学を卒業したベトナム人留学生を積極的に採用し、現地の開発をマネジメントする「ブリッジ SE」として育成することにより、オフショア開発のレベルアップ・生産性向上を図ってまいりました。

本年5月に策定した新・中期経営計画「New Canvas 2026」においては、ベトナムでの対応力強化と人材育成を軸としたアジア・オフショア戦略を掲げ、特に「ダナン開発拠点」の強化に注力しています。現地の大学との産学連携を軸とした展開など、新たな取り組みもスタートしています。

ベトナムのご紹介

IT人材大国「ベトナム」

ベトナム（人口約9,946万人）は、2022年にはGDP成長率8.0%を達成。アジアの新興国の中でも、高い経済成長を遂げています。特にIT領域においては、2030年に150万人のIT人材輩出を目指すなど、国を挙げてICT教育を推進、強化しています。



外交関係樹立50周年

2023年、日本とベトナムは外交関係樹立50周年を迎え、両国で様々なイベントが開催されました。

「リゾート」「IT特区」
二つの顔を持つダナン

ベトナム中部最大の100万人都市・ダナンは、世界遺産に近いリゾート地として知られる一方、ベトナム政府から「IT特区」に指定され、グローバル企業も多く進出。ビジネスでも注目を集めています。

POINT

Techzen (テックゼン) 社と資本・業務提携



2023年7月、ベトナムにおけるオフショア開発体制のさらなる拡充を図るとともに、日本でも社会課題となっている「高度IT人材の育成」を強化・推進することを目的として、当社出身のベトナム人起業家が2022年にダナンで創業したスタートアップ企業「Techzen (テックゼン) 社」との資本・業務提携を締結しました。

なお、Techzen社は、当社の「起業支援制度」を活用して設立された企業です。

今後の取り組み

高度化するDXニーズに対応可能な高度 IT人材の育成

当社が独自開発した多言語対応のオリジナル教育ソリューション「StudyArts (スタディアーツ)」を活用し、スピーディーかつ効果的に高度 IT人材を育成

Techzen社を中心とした「ダナン開発拠点」における開発体制の整備・強化

安定したプロジェクト体制を整備し、日本企業向け高品質ICTシステムの提供を拡大

リン社長 コメント



私は「母国でIT企業をつくる」という夢を持ち、日本に留学しました。2013年にアドソル日進に入社した当初から、会社は私が夢に近づけるよう段階的な計画を立て、応援してくれました。

Techzenのモットーは「親切な人、親切な商品」。そのためにも人材育成は非常に重要です。アドソル日進とダナン大学の共同研究にも参画します。ベトナムでのIT人材育成を通じ、「IT人材不足」という社会課題の解決にも貢献していきます。

Techzen (テックゼン) 会社概要

商号： Công ty TNHH Techzen (Techzen Co.,Ltd)
(日本語: テックゼン 株式会社)

設立： 2022年1月14日

代表者： 代表取締役社長 LE DUY LINH (レ・ユイ・リン)

事業内容： 日本向けシステム開発 / ベトナム国内向けシステム開発サービス
オンライン教育プラットフォーム運営

所在地： ベトナム ダナン市ソフトウェアパークビル10F

POINT 2 ダナン大学との産学連携協定

「スマート大学」をテーマとした共同研究を開始

高度IT人材育成のさらなる加速を目的として、ベトナム中部最大規模の国立総合大学であり、工学、経済、教育、情報通信など幅広い領域で優秀な人材を輩出する「ダナン大学 (University of Da Nang)」との産学連携協定 (MOU) 及び「スマート大学の実現」をテーマとした共同研究に関する協定 (MOA) を締結しました。

今後、同大学との共同研究を通じて、日本・ベトナム両国の「高度IT人材不足」という社会的課題の解決にも貢献してまいります。



共同研究:「スマート大学の実現」

▶「メタバース※」と「教育システム」の融合について共同研究を実施

▶教育システムには、アドソル日進グループ独自の教育ソリューション「StudyArts (スタディアーツ)」を活用

※インターネット上に構築された三次元の仮想空間

「高度IT人材の育成につながる取組みと成果(想定)」

▶ダナン大学学生のグローバル雇用につながる学術的／教育的意識の促進

▶インターンシッププログラムの実施

▶シンポジウム、ワークショップ、会議等の開催

▶日本の働き方に慣れるための様々な分野コース編成の支援



NEWS

シュナイダー本社CEOが来日、当社を訪問 トップミーティングを実施

当社は、2021年、シュナイダーエレクトリック社と日本初のSIパートナーとしてアライアンスパートナー契約を締結し、以来両社で共創を進めています。

2023年10月、フランス本社より、ジャン=パスカル・トリコワ会長、ピーター・ハーベックCEOが来日、グローバルトップミーティングを実施しました。

サステナブルな社会の実現に向けた共創の方向性について意見交換を行うとともに、今後もより連携を強化していくことを確認しました。



「日経連続増配株指数」の構成銘柄に選定

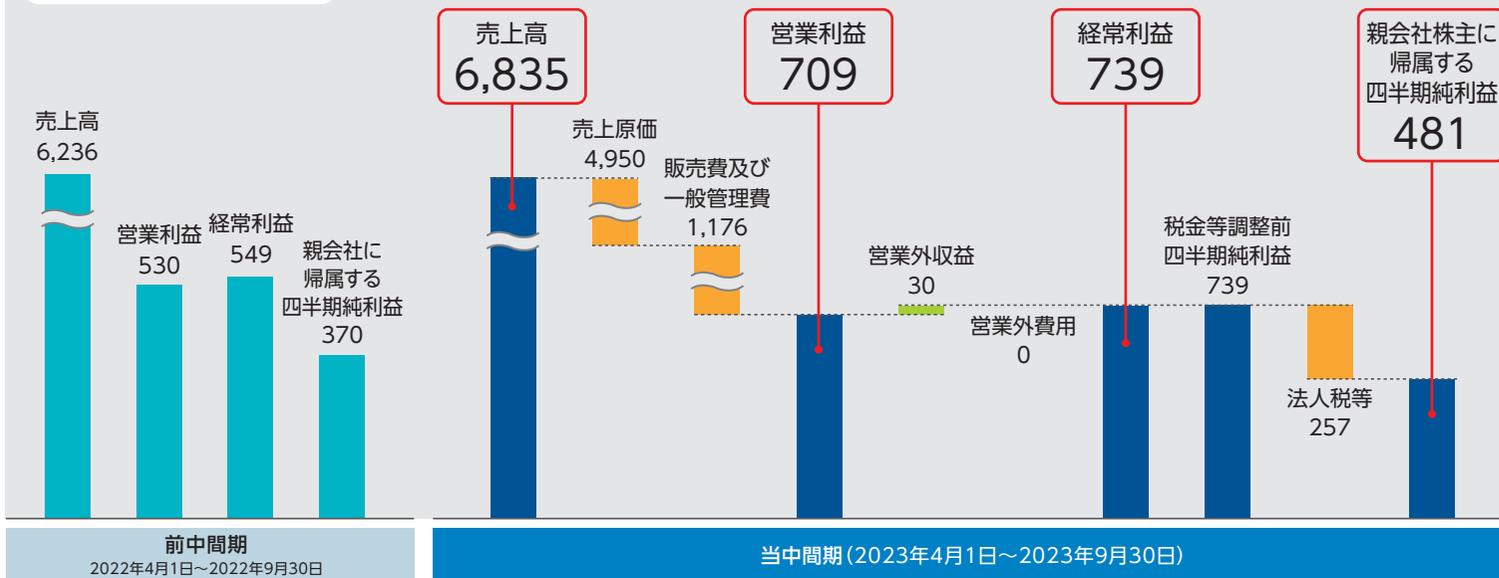
13期連続増配を踏まえ、日本経済新聞社が2023年6月より公表を開始した「日経連続増配株指数」の構成銘柄に選定されました。当社は、新・中期経営計画「New Canvas 2026」において、配当性向の目安を「40%」へと引き上げるとともに、最終年度である2026年3月期(創立50周年)までの「16期連続増配」を実現するべく、持続的な成長に向けた取組みを進めています。



連結財務諸表 [2024年3月期(中間)]

連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



Check Point

連結損益計算書のポイント

エネルギー分野(電力・ガス)や航空・宇宙分野、DX案件の拡大等により、売上高は6,835百万円、営業利益は709百万円と、第2四半期累計期間における最高額を更新しました。

連結貸借対照表のポイント

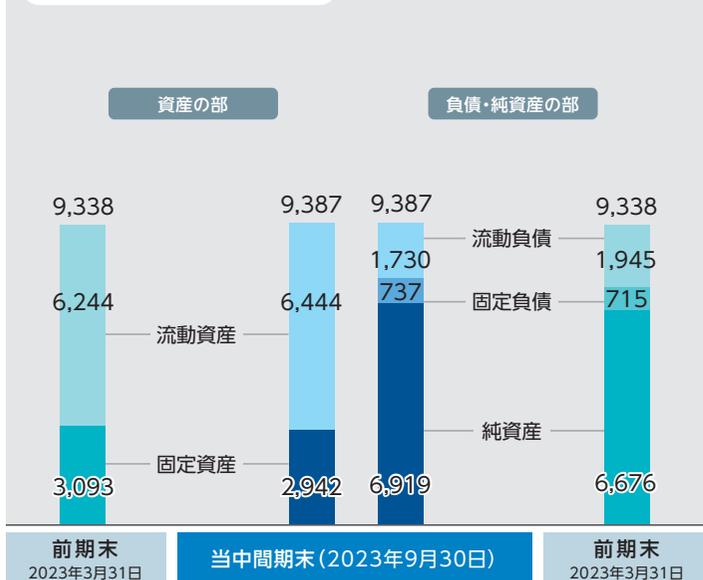
資産の部では、流動資産は増加、固定資産は減少し、資産合計は9,387百万円となりました。負債・純資産の部では、流動負債は減少、固定負債は増加し、負債合計は2,467百万円となりました。純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、6,919百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは392百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは34百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは187百万円の支出となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は3,562百万円となりました。

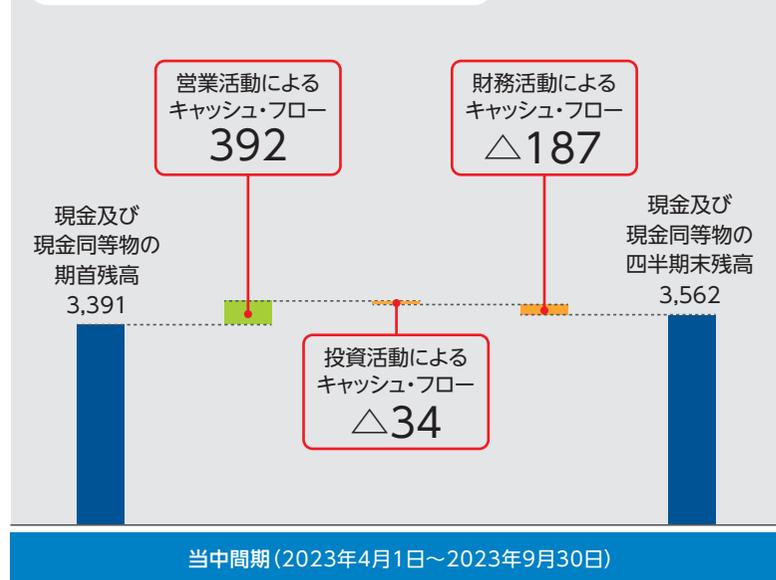
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



通期業績予想 (2024年3月期)

売上高	136.0 億円	前期比 5.9%増
営業利益	13.0 億円	前期比 7.4%増
経常利益	13.4 億円	前期比 7.7%増
親会社株主に帰属する当期純利益	8.9 億円	前期比 6.6%増
1株当たり配当金	39.0 円	前期比 1.0円増 (中間19.0円、期末20.0円)

会社概要・株主メモ

会社概要 (2023年9月30日現在)

会社名	アドソル日進株式会社
英文社名	Ad-Sol Nissin Corporation
所在地	東京都港区港南四丁目1番8号
設立	1976年3月13日
代表取締役会長 兼 CEO	上田 富三
代表取締役社長 兼 COO	篠崎 俊明
資本金	5.7億円
事業内容	独立系のICT企業として、社会インフラ・システムを中核にIoTシステムの開発、及びセキュリティ・ソリューションの提供
従業員数	1,164名(グループ総数)
拠点	東京本社 <支社>関西、九州 <開発センタ>仙台 <米国子会社>米国サンノゼR&Dセンタ

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	28,800,000 株
発行済株式の総数	9,394,965 株
株主総数	6,873 名
大株主	

氏名又は名称	所有株式数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,248,300	13.40
アドソル日進従業員持株会	657,900	7.06
日本プロセス株式会社	494,000	5.30
株式会社日本カストディ銀行(信託B口)	321,700	3.45
株式会社インテック	316,300	3.39
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	189,900	2.04
株式会社みずほ銀行	186,000	2.00
株式会社パリュールHR	171,700	1.84
上田富三	138,800	1.49
株式会社三菱UFJ銀行	138,000	1.48
計	3,862,600	41.45

持株比率は自己株式(76,839株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2023年9月30日現在)



役員 (2023年9月30日現在)

代表取締役会長 兼 CEO	上田 富三
代表取締役社長 兼 COO	篠崎 俊明
常務取締役	大西 元
取締役	寺村 知万
社外取締役	峰野 博史
社外取締役	坂本 すが
社外取締役	廣田 耕一
社外取締役	高見澤 将和
常勤監査役	後関 和義
社外監査役	大滝 義衛
社外監査役	遠藤 宏

株価の推移 (2010年4月~2023年9月30日)

2010年4月を起点とした当社と日経平均の株価の推移を示したグラフです。2010年4月の株価を100として、その後どのように変動したかを示しています。



株主メモ

証券コード	3837
金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 (https://www.adniss.jp/) ただし、やむを得ない事由によって電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載致します。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

配当金のお受け取りについて

配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2024年1月5日(金)までとなっております。
口座振込をご指定されていない株主様は、同封の配当金領収証をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)にてお早めにお受け取り願います。

お受け取り期間が過ぎたら・・・

お受け取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行、郵便局でのお受け取りはできません。
配当金領収証の表面のお届出印欄にご押印のうえ、みずほ信託銀行、みずほ銀行の各本店及び全国各支店にお持ちください。

配当金領収証を紛失されたら・・・

みずほ信託銀行証券代行部までご連絡ください。その際には、お支払の手続きに時間を要しますので予めご了承ください。

銀行振込等のご指定をおすすめします

配当金領収証による配当金のお受け取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な銀行振込等によるお受け取りをおすすめ致します。

株主ひろば

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しています。

対象株主	時期
毎年9月30日、3月31日の株主様(年2回)	200株以上4,000株未満 : 12月、6月に優待品を発送予定 4,000株以上 : 11月、5月にカタログを発送予定

優待内容

200株以上4,000株未満

「緑の募金」付きクオカード



200株以上1,000株未満	500円相当
1,000株以上2,000株未満	1,000円相当
2,000株以上4,000株未満	1,500円相当

保有期間特典

保有継続期間1年以上で、クオカード1枚(年間2枚)を追加贈呈

※保有継続期間は、毎年9月30日及び3月31日を基準日として、同一株主番号で1年以上継続して保有されている期間。(同一株主名簿に連続3回以上記録)

※このクオカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付されます。集められた寄付金は、森林整備・緑化推進事業・森林に関わる人づくりに活用されています。

配当金の推移



4,000株以上

選べる株主優待(3,000円相当の商品から1品)を贈呈

<p>紀州五代梅 550g・約24粒</p>	<p>祝梅 230g×2種</p>	<p>梅三華 150g×3種</p>	<p>木熟梅ゼリー 「梅千家」8ヶ入り</p>
<p>五代庵 梅酒3本セット 各300ml</p>	<p>100% ピュアジュース 2本ギフトセット</p>	<p>ピュアフルーツ 寒天ジュレ 8個セット</p>	<p>恋のお米 2合×6個</p>
<p>素材そのままマーマレード 5個セット 140g×5個</p>	<p>プラムリキュール セレクト</p>	<p>「緑の募金」付きクオカード 3,000円相当</p>	

アドソル日進株式会社

〒108-0075 東京都港区港南四丁目1番8号
TEL: (03) 5796-3131 (代表)

